

性の多様性について考えてみませんか

それぞれ違つ 性のあり方

男女共同参画課 ☎224・5723 ☎224・6705

最近テレビや新聞などを通して、LGBTなどの性的少数者に関する情報に触れる機会が多くなってきています。来年開催される東京オリンピック・パラリンピックでは、川越市もゴルフ競技の会場となっています。オリンピック憲章には、人種や肌の色だけでなく、「性別、性的指向」による差別的禁止がうたわれているのをご存知でしょうか。

この記事では、性の多様性について紹介します。皆さんも一緒に考えてみませんか。

性の3要素

性のあり方は、人それぞれに違い、右下の図の3つの要素の組み合わせで考えることができます。

「身体の性が男性なら、心の性も男性、好きになる性は女性」、「身体の性が女性なら、心の性も女性、好きになる性は男性」という人だけではありません。「身体の性と心の性が一致しない」、「好きになる性が同性」、「性自認≠わからない」、「性的指向≠決められない」など、多様なあり方が考えられます。

性のあり方は、進路・仕事・結婚など、その人の生き方全般に関わるものです。誰かから押し付けられたり、無理に決めたりするも

3つの要素

身体の性(生物学的性)

染色体などから決まる生物学的な性のこと

心の性(性自認)

自分がどの性別であるかの認識のこと

好きになる性(性的指向)

恋愛感情や性的な関心がどの性別に向かうか、という指向性のこと

のではないことを理解することが大切です。

*性のあり方について、3つの要素を紹介していますが、服装や振る舞いなどの「性表現」を加えて4つの要素で考える場合もあります。

性の多様性

身体の性と心の性が一致していて、恋愛対象が異性である方が多数であるのに対して、そうではない方たちは、性的少数者(セクシュアル・マイノリティ)と呼ばれています。

LGBTと呼ばれることもありますが、あくまでも、LGBTは性的少数者の代表例にすぎません。LGBT以外にも、「性自認や性的指向が定まっていなくてもしくは意図的に

性的少数者の代表例

- | | |
|------|---|
| 性的指向 | L esbian (レズビアン)
…女性同性愛者 |
| | G ay(ゲイ)
…男性同性愛者 |
| | B isexual
(バイセクシュアル)
…両性愛者 |
| 性自認 | T ransgender
(トランスジェンダー)
…「身体の性」と「心の性」が一致しない |

定めていない人(クエスチョニング)や、他人に恋愛感情を抱かない人(アセクシュアル)など、さまざまな性の形があります。

民間企業の調査では、人口の約8・9%(11人に1人)が性的少数者に該当するとも言われています(出典:電通ダイバーシティラボ「LGBT調査2018」)。

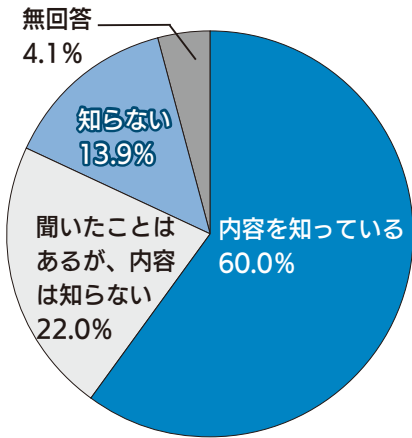
性的少数者の認知度

平成30年度に実施した「川越市男女共同参画に関する意識調査」では、「性的少数者」という言葉の認知度「について調査を行いました。

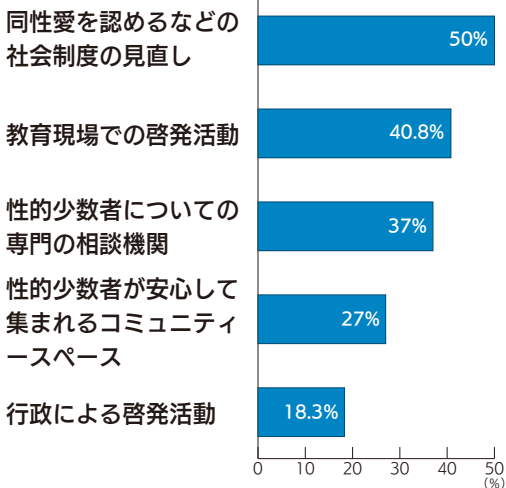
その結果、3ページの①のグラフにあるよ

川越市男女共同参画に関する意識調査の結果から

①性的少数者という言葉の認知度



②性的少数者が暮らしやすい社会にするために、必要な取り組み(回答は複数回答)



うに、性的少数者という言葉の「内容を知っている」と回答した人は60%で、一定の認知は得られているようです。

性的少数者の抱える悩みや困難

実際に自分の身の回りに性的少数者がいますかと聞かれた場合は、どうでしょうか。

「私の周囲に性的少数者はいない」と感じる人も多いと思います。しかし、差別や偏見を受けたくないと、自分が性的少数者であることを秘密にしたまま生きている人たちがいるのも事実です。

そのため、性的少数者は生活していく上でさまざまな困難に直面することがあります。一例として以下のことが挙げられます。

●周囲の差別的言動により、心が傷ついた

- 自分の悩みを家族や友人に相談できない
- 同性パートナーには、相続などの法的保障がない
- 病院でパートナーの治療内容の説明が受けられず、面会もできない
- 男女別の服装やトイレがトランスジェンダーにとって苦痛となる

また、何気なく使っているこんな言葉が、誰かの心を傷つけてしまいます。
ホモ、レズ、オトコオンナ、オネエ、オカマ、オナベ など

性的少数者への理解を深めましょう

川越市男女共同参画に関する意識調査では、「性的少数者が暮らしやすい社会にする

ためには、どのような取り組みが必要か」ということについても調査していて、その結果が左上の②のグラフです。

その中では、「同性愛を認めるなどの社会制度の見直し」に最も多くの回答が寄せられました。また、「教育現場での啓発活動」や「行政による啓発活動」にも必要性を感じている人が比較的多くいるという結果になりました。

市では、全ての人が個人として尊重されるよう、多様性を認め合い、誰もが自分らしくいきいきと暮らせる社会の実現を目指し、男女共同参画課で発行している「川越市男女共同参画情報紙 イーブン」や市民向け講座を通じた啓発活動を行っています。

正しい知識を得て、当事者の抱える悩みや困難を知るところから、性的少数者への理解を深める第一歩にしてみませんか。

講演会を開催します！

講師にNPO法人LGBTの家族と友人をつなぐ会・中島潤なかじまじゆんさんを迎え、性の多様性について講演を行います。

日時：9月28日(土)午後2時～3時30分
会場：ウエスタ川越 男女共同参画推進施設

定員：先着60人
経費：無料
申し込み：8月15日(木)午前9時から電話で男女共同参画課